



議案等審査報告

# 常任委員会

市議会には、総務・文教厚生・経済建設の3つの常任委員会が設置されており、本会議で審査を付託された議案等について、それぞれ専門的に審査を行い、採決した結果を本会議に報告します。

委員会	審議結果	質疑要約
<p><b>総務常任委員会</b> (9月19日開催)</p>	<p>【原案可決】 議案第1号 議案第2号 議案第3号 議案第7号の一部</p>	<p><b>ふるさとさんむ応援寄附金について (議案第7号)</b>  <b>問</b> 本年8月末現在の寄附額は約1500万円とのことだが、残りの約半年で予算額9800万円に到達見込みとする理由は。  <b>答</b> これまでの推移等を過年度と比較し、本年12月のひと月の寄附額は、昨年のおよそ4400万円を見込んでいます。  また、通年型のほか、冬場にシーズンを迎えるいちご等、季節限定返礼品の人気の高い点も踏まえ、寄附見込額を積算しています。  <b>収入印紙売りさばき収入について (議案第7号)</b>  <b>問</b> この補正内容は。  <b>答</b> パスポート申請の際に必要な収入印紙代として543万円に、印紙を販売したことに対する販売所手数料として29万円を加えた、合計572万円の増額を見込むものです。  海外への渡航規制が緩和されたことに伴い、パスポート申請者が急増していることが要因と考えられます。</p>
<p><b>文教厚生常任委員会</b> (9月20日開催)</p>	<p>【原案可決】 議案第4号 議案第5号 議案第6号 議案第7号の一部 議案第8号 議案第9号</p>	<p><b>成東中学校新校舎整備事業について (議案第7号)</b>  <b>問</b> 今回補正計上しようとする「校舎改築に向けた基本構想策定業務」は、課題とされている成東駅北側の道路整備等の見通しが立ったあとで実施すべきと考えるが、市の見解は。  <b>答</b> 成東中学校は、老朽化が顕著であり早期改築の必要があること、計画から供用開始までに約6年近く要すること、工事期間中に入学し、完成を待たずに卒業する学年がないよう短期間でも新校舎で学ばせたいとの思いから、できるだけ一連の作業を前倒して実施したく、今回、補正要求するものです。  なお、当該業務の業者選定はプロポーザル方式とし、現在の成東中学校をベースに土地の活用等の提案を受け、その中から最も優れたプランをもとに改築に向けた具体的な検討を行う予定です。</p>
<p><b>経済建設常任委員会</b> (9月21日開催) (9月28日開催)</p>	<p>【原案可決】 議案第7号の一部<sup>(※)</sup> 議案第10号</p> <p>※21日採決では原案否決。その後、議案訂正に伴い、再審査となった28日採決では、議案訂正後の原案可決。</p>	<p><b>小松地先市有地管理事業について (議案第7号)</b>  <b>問</b> 今回補正計上しようとする「家屋調査委託料」および「地質調査委託料」の積算根拠は。  <b>答</b> 今後、土砂の搬出が可能となった際、その搬出作業の影響により近隣の家屋等に被害が及んだ場合には、補償等も予想されます。比較対象とする搬出前の家屋等状況把握のため、小松地先市有地に隣接する家屋6件分の調査費用として480万円を補正要求するものです。  <b>答</b> 地質調査の結果、調査を行った全24か所において水素イオン濃度が、市の条例で定める数値を上回ったため、重金属9項目の再検査を行う必要があり、その検査費用として約200万円を要することとなります。当該補正額を積算した本年8月中旬の時点では、この調査結果が出ておらず、再検査の項目数が未確定であったため、また、現在調査中の地下水水質調査の再検査も想定されるため、考え得る最大限の予算額720万円を補正要求するものです。</p>